

学校だより



よりよく生きる

～時を守り 場を清め 礼を尽くす～

発行 2025年(令和7年)6月

第4号

発行責任者 駅家中学校長

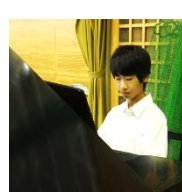
感動の文化祭！ありがとうございました！！

6月6日(金)文化祭がありました。今年度からの新しい試み、いかがだったでしょうか。気になる点もあったかもしれませんが、生徒が自分達で創りあげようとする姿が見られたのではないのでしょうか。出演した生徒はもちろん、日頃同じクラスで過ごしている仲間が活躍している姿は、見ている生徒にとってもよい刺激になったと思います。「次は自分があの舞台で・・・」「来年はこんなことがしてみたい。」生徒の「やってみたい」が膨らんでいく今後の学校生活になればと願っています。演者も素晴らしいですが、聞き手の姿も素晴らしかったです。しっかり応援する、盛り上げる、静かに聞く、など学校生活に必要な「きりかえ」ができていました。この力を日常に生かしていきたいですね。

以下各学年の発表の様子を紹介します。

○1学年

素晴らしい合唱でした。駅家中学校の校歌もこれでしっかり歌えるようになりました。1年生らしい初々しさと、全体のまとまり・調和が素晴らしかったです。心癒やされる歌声でした。



○2学年

職場体験の発表から、学年全員でダンス！中間学年としてバランスのよい発表でした。特筆すべきはダンスの練習です。ほとんど生徒のみで進めていました。2学年の強みが垣間見えた文化祭でした。職業調べにおいて聞き手に語りかける形での発表が見事でした。



○3学年

さすが最高学年！と言うしかありません。まず、シナリオが素晴らしい。学びと桃太郎を見事に結びつけました。ユーモアも交え、見る人が楽しみながら面接について学ぶことができる劇になっていました。また、演技も堂々としていて、1・2年生にとって憧れとなる姿だったと思います。実は音響が素晴らしかったです。絶妙なタイミングで音楽や効果音を流すことができていました。縁の下の力持ち、見えないところで支えてくれている人がいる。そんなことまで感じさせられる発表でした。



定期テストまであと一週間。テストに向けて大切なことは・・・

6月18・19・20の3日間で定期テストがあります。

これまで頑張ってきた成果が問われるものです。テストに合わせ、提出物があります。そもそも提出物ってどういう意味があるのでしょうか。それは、「提出物を通して勉強してほしい」ということだと思います。今まで学習してきたことや、テストのポイントが提出物の中に詰まっていると思います。もし、提出期間に終われ、答えを見ながら写して必死で間に合わせたとしても、それは教科の先生が意図するものではなくてしまいます。勉強に近道はありません。コツコツと進めてほしいと思います。

○大切なこと①「見通しを持とう」

コツコツと勉強を進めていけば、個人差はあると思いますが、テストで成果は現れます。コツコツ頑張るためには「見通し」が必要です。例えば、今はテストの1週間前・・・今までは〇〇をしてきたから、今日は国語の全範囲を見てみよう。明日は数学の苦手な内容を集中的にやってみよう。この日は理科と社会の要点をまとめてみよう・・・など、テストの日から逆算して計画を立てていくことです。もし、どのように計画を立てたらよいか、どう進めてよいかわからない人は先生に相談してください。テスト範囲を何度確認できるかがポイントだと思います。

○大切なこと②「どのように勉強を進めるか考えよう」

範囲が広く、どこから手をつけたらよいか・・・とってしまう人もいるのではないのでしょうか。そんな時は自分の得意な教科を進めてはずみをつける、苦手な教科にあえて取り組んで、「どこがわかってないだろう」と考えてみるなど、自分なりにどのように勉強を進めるか考えてみてほしいです。注意してほしいのは、いろいろと言い訳をして結局勉強をしていない状態にならないことです。「どのように勉強を進めようか・・・」と3時間悩んで疲れて寝てしまう。そんなことにならないように。勉強しても成績が伸びない生徒に、かの有名な林修先生はこう言っています。「単純に勉強量不足です。」勉強しているつもりが危険です。「一日〇時間」と決めて、その時間は全てのことを置いて勉強に取り組む。そんな習慣をつけていきましょう。

○大切なこと③「我慢する力」

文化祭は楽しかったと思います。しかし、勉強は楽しいと感じられないこともあると思います。(楽しいと思えたらとても幸せなことです)そこはみんな一緒です。スマホと距離を置き、楽しいことを遠ざけ、自分の未来のためにしっかり勉強に取り組む。すなわち「我慢する」こともやはり大切だと思います。頑張りましょう。

ユニセフへの募金について

おかげさまで、1316円の募金をしてきました。きっかけをつくってくれた生徒、「少しですが・・・」と言いながら職員室へ持ってくれた生徒、ありがとうございました。このような優しさが駅家中学校全体に広がっていったらいいですね。



○校長のつぶやき○

先日「メディアコントロール」に関わる榊先生の話駅家西小、駅家北小でも聞きました。これを受け、よりよい学習時間や学習方法の実践に取り組んできたところです。その中で、この度の中学校の試験発表から終了までの期間を「メディアコントロール強化週間」として、校区小学校でも何某らの取り組むことにしています。講演の中にもありましたが、「家庭の協力や約束(大人も含めて)も必要」と話されていたことから、中学校では、自分で決めた時間や内容を保護者の方に共有して実践し、テストに反映されればいいなあ、と考えています。さらに、将来にわたってメディアとの付き合い方を考えるきっかけにもなればと考えていますので、ご協力いただければ幸いです。